

たて もの

熊本城にはどんな建物があるの？

いろんな
建物の修理が
進んでいるよ!



文化財になっている建物や復元された建物のほかに、見学に必要なトイレや休けい所、チケット売り場などの建物もあります。

地震のとき、どんな被害があったの？

石垣がくずれたことで、建物もたおれたり、ゆがんだりしました。たおれなかった建物でも、全体が傾いたり、壁がはがれたりしました。



地震でたおれた北十八間櫓

建物はどのように復旧するの？

文化財の建物は、地震前の形に戻します。文化財の価値を守るため、できるだけ元の材料や昔ながらの方法を使っています。

1

部材の
回収



たおれた建物の瓦や木材などを
一つずつ回収します

2

建物の
解体



たおれなかった建物でも、
修理が必要なときは解体します

3

ちょうさ
調査



取り外した瓦や木材を、
再利用できるか一つずつ調査します

4

保管



元の材料は、種類ごとにきれいに
分けて保管します

5

ほしゅう
補修



元の木材をできるだけ使い、
こわれた部分は新しい木材で
修理します

6

組立



建物を元の形に組み立てます

建物がたおれない工夫って？

長塀では、地震や強い風で塀がたおれないように、裏側を補強しています。監物櫓では、地震にたえられるように、補強の壁をつくりました。どれも、もともとの建物の見た目をじゃましないように、色や形を工夫しています。



木を組んでつくった補強の壁を取り付けるようす
(監物櫓)